

作成日 2024年4月30日

■ 資産配分比率

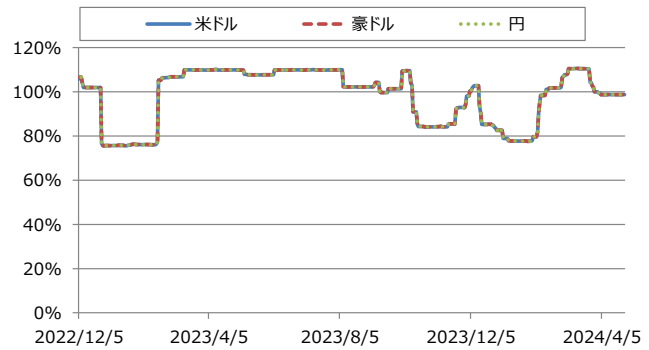
資産種類		配分比率					
		米ドル		豪ドル		円	
		2024年 4月26日	2024年 4月19日	2024年 4月26日	2024年 4月19日	2024年 4月26日	2024年 4月19日
株式	国内株式	12%	12%	12%	12%	12%	12%
	外国株式	10%	10%	10%	10%	10%	10%
	新興国株式	1%	1%	1%	1%	1%	1%
	計	23%	23%	23%	23%	23%	23%
債券	国内債券	30%	30%	30%	30%	30%	30%
	外国債券	12%	12%	12%	12%	12%	12%
	新興国債券	1%	1%	1%	1%	1%	1%
	計	43%	43%	43%	43%	43%	43%
オルタナティブ	国内リート	5%	5%	5%	5%	5%	5%
	海外リート	3%	3%	3%	3%	3%	3%
	商品(コモディティ)	7%	7%	7%	7%	7%	7%
	ヘッジファンド	19%	19%	19%	19%	19%	19%
	計	34%	34%	34%	34%	34%	34%

※投資対象資産全体を100%とした場合の内訳です。

※各資産種類に複数の構成要素がある場合、合算して表示しています。

■ 運用総額の調整(リスク・コントロール)割合

日付	米ドル	豪ドル	円
2024年4月26日	98.8%	98.8%	98.8%
1週間前(2024年4月19日)	98.7%	98.7%	98.7%
1か月前(2024年3月26日)	104.2%	104.2%	104.2%
半年前(2023年10月26日)	84.2%	84.2%	84.2%



※ 資産全体のリスクの水準に応じて、運用総額を最大115%まで日々調整します。

※ 上記は、三井住友海上プライマリー生命所定的方式により、端数処理を行っています。

■ 参照指数

日付	米ドル	豪ドル	円
2024年4月26日	109.68	109.48	110.01
1週間前(2024年4月19日)	109.29	109.09	109.62
1か月前(2024年3月26日)	109.94	109.76	110.28
半年前(2023年10月26日)	102.02	101.86	102.22



※ この資料は、指数連動年金原資を計算するための上昇率の算出に用いる参照指数の運用状況について説明した資料です。

※ 上記の運用状況は過去の実績であり、将来の運用実績を示唆あるいは保証するものではありません。

裏面も必ずご覧ください。

この資料は、商品内容すべてを記載したものではありません。この保険のご検討ならびにご契約の際には、「契約締結前交付書面（契約概要／注意喚起情報）兼 商品パンフレット」等を必ずご確認ください。

■ この保険のご検討にあたってご確認ください事項

為替リスクについて

契約通貨が外貨で、一時払保険料の払込通貨と契約通貨が異なる場合や、死亡保険金、解約払戻金、年金等（以下、保険金等）受取時の通貨が一時払保険料の払込通貨と異なる場合等に、為替相場の変動による影響を受けます。したがって、保険金等の合計額を一時払保険料の払込通貨で換算した場合の金額が、ご契約時にお支払いいただいた金額を下回る可能性があり、損失が生じるおそれがあります。なお、為替相場の変動がなかった場合（契約時の為替レートと同じ）でも、為替手数料分の負担が生じます。

市場リスクについて

この保険を解約する場合、運用資産（債券など）の価値の変化を解約払戻金に反映させるため、市場金利に連動した市場調整を行うことにより解約払戻金が一時的に保険料を下回る可能性があり、損失が生じるおそれがあります。

預金等との違いについて

この保険は、三井住友海上プライマリー生命を引受保険会社とする生命保険商品です。預金とは異なり、元本保証はありません。また、預金保険制度ならびに投資者保護基金の対象になりません。

■ お客さまにご負担いただく費用について

項目	費用						
ご契約時	なし						
据置期間中	- 据置期間中に適用される積立利率は、据置期間および契約通貨に応じた指標金利の上下1.0%の範囲で三井住友海上プライマリー生命が定める利率から保険関係費をあらかじめ差し引いた利率です。なお、この積立利率は、契約日、契約通貨、据置期間によって異なります。 ※ 保険関係費とは、新契約の締結に必要な費用として新契約費率、保険契約の維持に必要な費用として維持費率、運用債券の債務不履行に備えるための信用コスト率をいいます。 - 参照指数の計算にあたり、戦略控除率（指数値に対し年率1.0%）^{*1}および複製コスト（事前に水準を確定することが困難なため水準を表示することはできません。）^{*2}が控除されます。 ^{*1} 指数連動年金原資を実現するための金融派生商品の価格決定の要素および投資助言報酬の原資となり、参照指数の定義において定めるものです。 ^{*2} 投資対象資産に対して実際の投資を行ったと仮定した場合に発生する取引費用に相当する費用です。 ※ 法令、規制の変更その他の理由によりこれらの費用等の水準は変更されることがあります。						
外貨で契約を締結することで生じる費用	- 一時払保険料の振込、保険金等の受取りを外貨で行う場合、送金手数料、口座引出手数料等の費用が別途必要となる場合があります。また、当該費用は取扱金融機関によって異なります。 - 一時払保険料を契約通貨と異なる通貨で入金する場合と、保険金等を円で受取る場合の為替レートには為替手数料が反映されており、当該手数料をご負担いただきます。 <table><tr><td>保険料を円で入金する場合の円入金特約レート</td><td>TTM+50銭</td></tr><tr><td>保険料を契約通貨と異なる外貨で入金する場合の外貨入金特約レート</td><td>$\frac{\text{（契約通貨のTTM+25銭）}}{\text{（払込通貨のTTM-25銭）}}$</td></tr><tr><td>保険金等を円で受取る場合の円支払特約レート</td><td>TTM-50銭</td></tr></table>	保険料を円で入金する場合の円入金特約レート	TTM+50銭	保険料を契約通貨と異なる外貨で入金する場合の外貨入金特約レート	$\frac{\text{（契約通貨のTTM+25銭）}}{\text{（払込通貨のTTM-25銭）}}$	保険金等を円で受取る場合の円支払特約レート	TTM-50銭
保険料を円で入金する場合の円入金特約レート	TTM+50銭						
保険料を契約通貨と異なる外貨で入金する場合の外貨入金特約レート	$\frac{\text{（契約通貨のTTM+25銭）}}{\text{（払込通貨のTTM-25銭）}}$						
保険金等を円で受取る場合の円支払特約レート	TTM-50銭						
年金支払期間中 ^{*3}	年金管理費として、年金額に対して1%を上限に毎年の年金支払日に責任準備金から控除します。（年金支払開始日時時点の費用を年金支払期間を通じて適用します。）						
解約時	据置期間に応じて、契約日から解約日（移行日）までの経過年数に応じた解約控除率（外貨：6%～0.6% 円：2.5%～0.2%）を一時払保険料に乘じ、その金額（解約控除額）を市場金利の変動状況を反映させて計算した市場調整価格から控除します。なお、終身保障への移行後および年金支払開始日の繰下げの場合は、解約控除の適用はありません。						

^{*3} 遺族年金支払特約および年金移行特約（定額保険用）による年金支払期間中も含まれます。

■ その他ご留意いただきたい事項

- ご検討にあたっては、「契約締結前交付書面（契約概要／注意喚起情報）兼 商品パンフレット」、「ご契約のしおり・約款」等の資料をお客さまご自身で必ずご確認ください。
- この保険のお申込みに際しては、必ず外貨建保険販売資格を持った生命保険募集人にご相談ください。なお、生命保険募集人は、お客さまと三井住友海上プライマリー生命の保険契約締結の媒介を行う者で、保険契約締結の代理権はありません。したがって、保険契約は、お客さまからのお申込みに対して三井住友海上プライマリー生命が承諾したときに成立します。
- ご契約時に適用される積立利率は、契約日、契約通貨、据置期間により異なります。また、市場金利の影響等で積立利率が設定されずご契約いただけない場合があります。ご契約に際しては、必ず三井住友海上プライマリー生命が定める最新の積立利率・為替レートをご確認ください。なお、最新の積立利率・為替レートは、三井住友海上プライマリー生命ホームページ（<https://www.ms-primary.com>）またはフリーダイヤル（0120-125-104）にてご確認ください。

募集代理店

引受保険会社

三井住友海上プライマリー生命保険株式会社

〒103-0028 東京都中央区八重洲 1-3-7 八重洲ファーストフィナンシャルビル

資料請求・お問い合わせ フリーダイヤル 0120-125-104

<https://www.ms-primary.com>